

平成 18 年度 児童生徒の心身の健康問題に対応するための  
指導者の養成を目的とした研修実施要項

1 目的

各都道府県、指定都市及び中核市において児童生徒の心身の健康問題を担当する指導主事及び養護教諭等に対し、保健室登校、性の逸脱行動、薬物乱用等の課題への対応及び健康相談活動等について、必要な知識や技術の習得を図るとともに、受講者が各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言等が行われることを目的とする。

2 主催 独立行政法人 教員研修センター

3 共催 文部科学省

4 期間 平成 18 年 11 月 27 日 (月) ~ 30 日 (木)

5 会場

独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター (別紙 3 「案内図」参照)  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
TEL 03-3467-7201 (代表)

6 受講者

(1) 受講資格

都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにそれに準じる者。

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校並びに特殊教育諸学校の養護教諭であつて、各地域において本研修を踏まえた研修での講師等の活動を行う予定である者等。

(2) 推薦人数

各都道府県 (中核市分を含む。) においては、4 名以上、指定都市においては 1 名以上とする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において、別紙 2 「推薦名簿」により取りまとめ、平成 18 年 11 月 2 日 (木) までに事業部教育課題研修課あてに提出すること。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦に基づき、独立行政法人教員研修センターが決定し通知する。

なお、受講者は、原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては独立行政法人教員研修センターにおいて調整を行う場合もありうる。

7 日程及び内容 別紙 1 「日程一覧」のとおり

## 8 その他

( 1 ) 本研修会に参加するにあたり、下記の物を持参すること。

### 総合研修（Aコース）の受講者に限ります。

・各受講者は、受講決定通知時に割り振られる下記の課題についての指導案を作成し持参すること。（部数は10部用意すること。また、電子媒体（フロッピーディスク）でも持参すること。使用するワープロソフトは一太郎またはワードとする。）

#### 【課題】

心の健康（保健学習又は保健指導）

喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育（保健学習又は保健指導）

性教育・エイズ教育（保健学習又は保健指導）

#### 【作成する指導案】

『学級活動（LHR）における保健指導又は保健学習の指導案』

準備した指導案を事前に1部、独立行政法人教員研修センターに提出すること。

提出期限：平成18年11月17日（金）

持ち寄った指導案は総合研修（Aコース）演習A-6「現代的な健康課題へ対応するための保健教育の進め方」に使用する。持ち寄った指導案を参考にグループで指導案を作成し、最終日に模擬授業を展開する。

・学習指導要領

上記以外で、必要な持参物などがある場合は、別途連絡することとする。

( 2 ) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

[ 参加申込みの際に、必ず参加申込者の氏名を確認し、正確に記入すること。 ]

( 3 ) 本研修における宿泊については、独立行政法人国立青少年教育振興機構国立オリンピック記念青少年総合センターの宿泊施設を利用するものとする。

( 4 ) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。